

発行 日本共産党南知多支部



連絡先
〒470-3321 南知多町
内海内塩田77-3
(南知多町議会議員)
内田 保
電話 0569-62-1816
携帯 090-2776-7529

内田たもつだより

内田たもつ ホームページ
http://uchida-tamotsu.jimdo.com



日本共産党発行
赤旗
日刊 3497円
日曜版 930円

原発は廃炉へ プライバシーが守られ 安心して過ごせる避難所を

元日の能登地震では、志賀原子力発電所がある石川県で能登半島を中心に石川県・富山県・福井県にも及ぶ災害が続いています。様々な地震報道の中から志賀原発の真相と避難所対策について考え、国や南知多町の防災対策の課題を考えます。



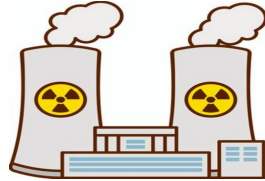
師崎海岸

一刻も早く原発は廃炉を

今回の能登半島地震を受け、原子力規制委員会は10日、今後の原発の審査や安全対策の議論を始めました。審査中の北陸電力志賀原発(石川県志賀町)について、今回の地震の知見を収集するよう原子力規制庁に指示しました。
この日の規制委の定例会では、地震の審査を担当する石渡明委員が「今回の地震は余震の震源域が150キロかそれ以上。いくつかの断層が連動して動いている可能性がある」と発言し、今後の対応について「専門家の研究をフォローし、審査にいかす必要がある」と語っています。
もともと活断層があり、過去には、運転はできないとした結論を覆し、運転再開の間際でしたが、今回の地震でさらなる調査に迫り込まれたものです。

一刻も早く原発は廃炉を

- ・変圧器油漏れ
 - ・外部電源の主電源を失う
 - ・燃料プール水漏れ
 - ・モニタリングポスト一部機能せず
- 今回の地震でNHKなどの初期の報道では、安全で大丈夫の報道だったが、そうではないことが明らかになってきました。志賀原発が動いていなかったから、大事には至らなかっただけです。その後の情報によれば、変圧器配管が損傷し油漏れで、外部電源の3電源のうち、一番大きな電源を失ったことが明らかにになりました。外部電源が一部断られたわけですから暴走状態です。また、使用済み燃料プールからも水漏れを起こしており、放射能のモニタリングポストも18カ所で測



訓練でなく能登で本番をやらぬ

能登半島地震での自衛隊の救援活動が、とても遅く少ないと問題になっている。1月7日には侵略・大規模震災時に最も任務を果たせる陸上自衛隊の精強部隊の第1空挺団が、実際の災害救助でなく、国を守る？訓練を実施した。部隊には55人、20トン、30トンの積載可能な輸送機があるのに。

日本の避難所 世界的にも最低水準？

避難所という今回も寒い体育館に大人数で共同生活して、床に直接布団を敷いて雑魚寝する映像が見られます。内田議員は昨年9月の一般質問で、避難所のトイレのあり方、エアコンの配備を質問しました。南知多町では、総合体育館だけに、ガスエアコンが設置されていますが、避難所として各小中学校の体育館には1カ所もありません。武豊町は今年度中にすべての

避難所 国際基準の「スファイア基準」を守れ

欧州等が進んでいる避難所の「国際基準「スファイア基準」」
1人あたりの居住スペースは3・5平方メートル(およそ2畳)以上
天井の高さは2メートル以上
トイレは20人に1つ、男女比1対3の割合の設置
日本も、段ボールベッドや間仕切りが少しずつ広がっています。持ち運びできる簡易トイレ等の準備も大切です。床に雑魚寝避難では、床のほこりを吸い込むなど衛生面でもよくありません。南知多町でも、国際基準をめざし、段ボールベッド、簡易テント等を必要な備蓄をすすめるために、国・県にも積極的に要請し、プライバシーが確保できる避難所の実現が求められています。

